

射水郡二上村・大菅豊家文書目録

番号	名 称	年 代	西暦	差 出	宛 所	形態	寸法	丁(枚) 数	備 考
1	拝領山下し山の取扱いにつき村方口上書	享保11年12月	1726	二上村(肝煎)孫三郎・孫太郎・組合頭左助・彦助	二上村本覚坊・慈尊院・金光院	続紙	22.3 × 60.0	2	・同文の断簡があつて、本紙の前欠部分を補う
2	願書(後欠)	(宝暦9年～)	1759 ～	二上村	不詳	続紙	243. × 30.2	1	・文意、年不詳であるが文中の記載年によってここに置く ・総家数186軒、門前地10軒、村高119石の内、30石以下名高持迄128軒で723石330 残り469石670は他村よりの懸作
3	山請證文連判状(前後欠)	安永3年10月	1774	久兵衛等10人	(養老寺三ヶ寺)	続紙	24.0 × 33.5	1	・三ヶ寺は慈尊院、本覚坊、金光院 ・年貢米10俵
4	御初穂米年々減少につき触渡方願状	天明4年9月23日	1784	二上山養老寺	明王院	一紙	23.5 × 37.0	1	・天明飢饉時のもの
5	石動山并二上山知識米猥りにならぬ様申渡し請書	天明4年11月6日	1784	柳田村肝煎 太三郎[]	五十里村庄助	一紙	22.5 × 36.5	1	・「知識米猥りに不相成様相心得、可成程は施入仕様被仰渡」 ・五十里村庄助は十村
6	懸作入百姓につき、蔵納、高懸諸上納等心得方差入状(前欠)	寛政12年9月	1800	生源寺新村入百姓 高岡木町・鷲塚屋六兵衛	二上村肝煎善右衛門等4人	続紙	24.2 × 25.8	1	
7	給人皆済状(中欠)	文化元年9月	1804	多賀作次郎	二上村	一紙	23.5 × 31.5	1	・多賀作次郎は給人
8	西方宗意安心之願に付御書立を以被仰渡御請上ヶ申帳雛形(後欠)	文化3年正月	1806	沢崎源太郎	射水郡御扶持人・十村	続紙	24.0 × 35.2	1	・西方異安心騒動落着
9	給人皆済状	文化8年9月	1811	名越喜右衛門	二上村	一紙	23.5 × 35.8	1	・名越喜右衛門は給人
10	田畑惣歩数等書上控(後欠)	文化9年4月	1812	二上村肝煎 庄三郎・五郎八・同村組合頭[(欠損)]	才許十村	一紙	24.0 × 30.0	1	・この前年に田地割が行われたと思われる
11	懸勝負御咎につき詫状(前後欠)	文化12年8月10日	1815	二上村3人	(才許十村)	一紙	23.0 × 27.0	1	
12	村の者賊物木綿買入につき御届(前中後欠)	文政6年2月	1823	下八ヶ新村肝煎与四郎・二上村肝煎 庄三郎・渡り村組合頭九右衛門	御郡奉行所	続紙	24.0 × 53.0	2	・(2)村の者賊物木綿買入につき御届(前後欠) 文政6年2月 二上村肝煎庄三郎等4人→(御郡奉行所)続紙 24.0×36.5 1枚 (3)右につき売人人相書 文政6年2月下八ヶ新村・二上村・渡り村→御郡奉行所 1紙 23.5×35.5 1枚 (4)賊物木綿預り状 文政6年2月28日 下八ヶ新村・二上村・渡り村→御郡奉行所 1紙 24.5×34.6 1枚
13	給人皆済状	文政7年10月	1824	山森甚三郎	二上村肝煎庄三郎	一紙	24.5 × 31.0	1	・山森甚三郎は給人
14	村孫太郎家火事につき御届(前欠)	文政11年9月29日	1828	南條組二上村肝煎 庄三郎等4人	御郡奉公所	一紙	24.1 × 27.5	1	

15	二上村光蓮寺隠居持高八石預り状	天保8年8月	1837	二上村新右衛門	光蓮寺隠居仙翁	一紙	23.7 × 35.0	1	・奥書 二上村肝煎 茂右衛門等3人
16	人別送り状(前欠)	天保10年12月	1839	二上村肝煎 茂右衛門等5人	高岡堀上町町頭 山田屋又作・中保屋長五郎	一紙	24.2 × 31.2	1	
17	人別送り状	天保12年正月	1841	二上村	高岡博労置町	一紙	24.4 × 35.5	1	
18	人別送り状	天保12年6月	1841	二上村肝煎 茂右衛門等5人	金沢古寺町町頭衆中	一紙	24.1 × 36.0	1	
19	人別願書	天保13年10月	1842	二上村太郎右衛門・放生津奈呉町矢田屋四郎八	大門新町宗次郎・嶋村理三郎	切紙	24.0 × 18.0	1	・裏書 島村理三郎
20	馬売渡願書	天保15年正月	1844	西条組二上村忠左衛門	大門新町宗次郎	切紙	23.5 × 21.0	1	・奥書 二上村肝煎 久次 ^(欠損) 等4人 ・裏書 大門新町宗次郎
21	桜木木呂献上分預り状	天保15年11月9日	1844	二上村肝煎 茂兵衛	学校御蔵板方御役所	切紙	22.0 × 23.6	1	
22	人別送り状	弘化2年6月	1845	二上村与三兵衛(二男辰之助)・伏木村弥左衛門後家とよ	大門新町宗次郎	続紙	23.8 × 35.5	2	・奥書 二上村肝煎 久次等5人→伏木村肝煎 助左衛門等3人
23	垣根・畔の杉木拜領願(後欠)	弘化3年4月	1846	二上村長太郎等4人	大門新町与左衛門・南善左衛門	続紙	23.6 × 35.6	2	・奥書あり
24	変死人見届注進(前欠)	弘化5(嘉永元)年 3月20日	1848	二上村肝煎 茂兵衛等4人・二上新村組合頭 次郎左衛門等4人	御郡奉行所	続紙	24.0 × 20.2	1	
25	村内火事につき御届	(嘉永6年)12月4日	1853	二上村肝煎 茂兵衛等5人	橋下条村弥四郎・南善左衛門	一紙	23.5 × 35.8	1	・橋下条村弥四郎が西条組二上村を才許したのは嘉永4年から安政3年まで。そのうち丑年は嘉永6年
26	養老寺拝領山境筋、寺方と申分につき詮義方願書(中後欠)	安政5年9月9日	1858	二上村総百姓(連印)	五十里村庄右衛門	続紙	24.0 × 108.0	3	・(2)(3)(4)理由書下書断簡 ・万延元年二上村養老寺拝領山山堺分間絵図(二上射水神社文書No.14・15はこれによって作られることになった)
27	小矢部川縁田形新開場所岸崩につき免相考慮方願書	文久元年7月	1861	二上村肝煎 孫七郎等5人	高島庄右衛門・新田才許衆	一紙	24.0 × 35.0	1	
28	人別願書	文久2年正月	1862	二上村四兵衛・矢田村又右衛門	高島庄右衛門	切紙	24.0 × 18.5	1	
29	御手当人夫方二付御触渡物并組一統取定書、十五歳 六十歳迄之者人数調理帳	文久2年8月	1862	西条組二上村		長帳	12.0 × 36.5	1	・表紙のみ
30	在所豊四郎先達而怪我を受け療養中のところ、平癒につき案内	文久2年12月29日	1862	二上村肝煎 孫七郎等5人	高島庄右衛門	一紙	24.0 × 32.0	1	
31	御用巡状留帳	元治2年正月	1864	西条組二上村		袋綴	26.0 × 17.5	1	・表紙のみ

32	硝石方床下土、五十里村迄持届人足賃書上	慶応元年5月	1865	二上村肝煎 孫七郎・庄三郎		切紙	24.0 × 27.5	1	・文久3年8月分
33	給人春夫銀請取状	慶応2年3月	1866	本保外次郎	二上村百姓中	切紙	23.5 × 12.0	1	
34	借上銀当年分指引書指出方回状	(慶応2年)10月7日	1866	高島庄右衛門	須田、守山外村々	切紙	15.5 × 19.0	1	
35	御郡打銀等仮受取状	慶応2年12月1日	1866	高沢内手代	二上村庄三郎	切紙	15.5 × 19.5	1	
36	人別願書送り状	慶応3年2月	1867	伏木村蜂屋助左衛門後家むめ・二上村六助	高島庄右衛門	一紙	22.7 × 34.0	1	・奥書 二上村肝煎 孫七郎等3人・伏木村肝煎 彦五郎等3人 ・願書同文1通
37	守山町駅仕法銀の内式貫五百目借用証文	慶応3年12月	1867	二上村庄三郎	守山町役人中	切紙	24.0 × 27.2	1	・奥書 二上村肝煎 孫七郎等5人
38	御給人高定納口米夫銀記	年不詳				袋綴	24.0 × 36.0	5	
39	草修理見分のため役人廻村につき回状	年不詳			村々	切紙	15.5 × 27.0	1	
40	御収納米不足、三月二〇日迄用捨につき請状	年不詳酉2月晦日		彦兵衛	肝煎 庄三郎	一紙	26.0 × 35.5	1	・大江村 懸作十右衛門 受作
41	屎代銀不足分十ヶ年賦証文	年不詳卯12月		高岡屎物問屋惣代	二上村役人中	切紙	16.0 × 21.2	1	・屎物屋 開発屋権右衛門
42	養老寺拝領山の内請山九ヶ所内訳(後欠)	年不詳(明治初年)				続紙	24.0 × 25.0	1	・御前山林・御本社林・院内宮林・悪王子林・慈尊院本覚坊金光院三ヶ寺林・豊後山・吉助山 9ヶ所 (2)覚書二申上候 巻紙続紙 断簡2枚 15.0×25.0 「御寺方定書下物二元和5、安永3、享和4、嘉永3、山證文二書記ハ権現宮等九ヶ所…」 (3)安政3年書物と嘉永4年書物と…振違… 巻紙続紙(後欠)1枚15.0×36.0 「諏訪社頭(彦八・市十郎・孫三郎山)・法花塚(豊後山・吉助山なし)」
43	拜領山定(後欠)	年不詳				一紙	24.2 × 23.5	1	・定は元和5年、安永3年、享和4年、嘉永3年の4回がある。(No.42(2))
44	伊勢御師桧垣二見太夫神納状	年不詳9月		桧垣二見太夫常(花押)	(二上村)庄三郎	折紙	13.7 × 33.0	1	(No.73の由緒によると、「慶長元丙申3月3日開基」とある)
45	小矢部川縁矢篋竹御藪所土居切流につき普請方再願(前後欠)	年不詳		二上村		続紙	23.7 × 26.5	1	
46	城光寺村 請山願(桑植付)(後欠)	年不詳				続紙	24.0 × 18.5	1	・関連断簡一括「桑植付方御願申上…」
47	木町材木屋にて木町木挽と二上村木挽入込稼につき出入一件(断簡)	年不詳(文久以後)	(1861～)	二上村		続紙	22.6 × 31.0		・関係断簡一括(6枚)木町木挽惣代申入「木町材木屋へ材木挽割方稼之義ハ町方潤色故、御郡方之者ニ為稼候而ハ迷惑」「私共在所二右大鋸稼人七拾人余」「文久度被仰渡候通」

48	大豆高値につき、馬借より町方仕法銀借用願	年不詳		守山町馬借持弥三兵衛等8人		一紙	23.7 × 35.3	1	
49	城光寺村の者持山の松木等二上村の者伐取につき御断(後欠)	年不詳		城光寺村某		続紙	24.0 × 47.5	2	
50	二上村の若者、町方へ割木代不足催促一件(後欠)	年不詳		二上村		続紙	24.0 × 26.0	1	
51	氷見町某により買入の上灰百五〇俵未着につき御断(後欠)	年不詳				続紙	24.2 × 33.5	1	・同文断簡一遍
52	神仏混淆御改につき、所方にて雇神主の社神号等書出方達	(明治元年) 10月13日	1868	算用場	三郡御郡奉行・遠所諸町奉行	袋綴	27.5 × 35.0	1	・宛所より十村一村々宛
53	当年用水打銀指出方回状	(明治元年) 11月13日	1868	高島庄右衛門	村々(守山四ツ屋川原迄)	袋綴	27.0 × 17.0	1	
54	去年八月外国奉行所通行之砌詰人足賃、残半高御払方願書	明治元年11月	1868	二上村・小竹村・西田村・乱橋村・太田村役人	高島庄右衛門	一紙	24.0 × 30.5	1	
55	守山駅往還賄用金指出方回状	(明治元年) 12月1日	1868	高島庄右衛門	内免、長慶寺迄村々	袋綴	27.5 × 30.0	1	・留帳断簡
56	人別願書	明治2年正月	1869	伏木村蜂屋助左衛門後家むめ・二上村百 姓六助(弟宇吉)	高橋庄右衛門	一紙	24.0 × 26.0	1	
57	人別願書	明治2年正月	1869	二上村下嶋村助五郎・西条組二上村孫三郎	中川村武右衛門・高島庄右衛門	一紙	24.0 × 36.0	1	・両村役人奥書あり
58	七拾歳より八拾七歳迄之者書上	(明治2年)2月 15日	1869	二上村垣内孫七郎	御用所御手代衆中	切紙	15.0 × 15.0	1	
59	垣根の槻拜領方願書	明治2年8月	1869	二上村平左衛門・平吉・六右衛門	高島庄右衛門	一紙	24.0 × 36.0	1	・村役人奥書あり
60	村肝煎一刀御指許につき申談回状	(明治2年) 11月11日	1869	民政役所 大野木大属等村少属	射水郡御扶持人・十村・新田才許・山廻中	切紙	15.5 × 23.5	1	
61	願書、届等の宛所につき申渡	(明治3年) 庚午閏10月	1870	金沢藩大参事		袋綴	25.7 × 25.0	1	・遺書は金沢藩庁宛、願筋は聴訟掛御中、諸届は何掛御中 ・留帳断簡
62	拜領山從來通り地元へ請山願(前後欠)	年未詳(明治初年)		二上村		続紙	24.0 × 23.5	1	
63	養老寺持山指留の処、薪山のみ指免方願書	明治5年6月		二上村金光院	七尾県御役所	罫紙	24.2 × 36.5	2	・ほぼ同文2通 ・本覚坊は神仏分離の際社家となり、寺を金光院へ渡して射水神社境内へ移った事情がわかる ・山は本覚坊と慈尊院が払下げを受けたが、そのうち、金光院の薪山だけ戻してほしいというもの。
64	二上山払下代価受取状	明治6年8月31日	1873	第19大区区会所	二上定延・二上祐雄	罫紙	24.0 × 35.5	1	

65	稼山上木之儀二付訴状	明治7年6月30日	1874	第16大区射水郡二上村大菅庄三郎	区会所	袋綴	28.0 × 20.0	4	・関連断簡一括
66	神器目録	明治9年5月	1876	越中国16大区射水郡二上村氏子総代 大菅庄三郎等8人	石川県権令 桐山純孝	袋綴	28.5 × 20.0	4	・宮道具 ・関連文書断簡一括
67	射水神社分社之義二付再願	明治9年11月	1876	二上村惣代 沙又次郎等19人	石川県権令 桐山純孝	罫紙	28.2 × 40.5	2	
68	射水神社分社々格并社号願	明治10年2月	1877	第4大区小6区射水郡二上村氏子惣代 沙又次郎等13人	石川県権令 桐山純孝	罫紙	28.2 × 40.5	3	
69	射水神社分社々格二付願(後欠)	明治10年3月	1877	石川県第4大区小6区越中国射水郡二上村氏子総代 沙又次郎等14人		袋綴	28.0 × 40.0	2	
70	小学校設立ノ義二付再願	明治11年3月27日	1878	二上村	石川県権令 桐山純孝	一紙	24.0 × 43.0	1	・関連文書断簡一括
71	反別御引直願(墓地)	明治11年12月	1878	二上村		一紙	24.0 × 35.0	1	
72	氏神射水神社神器取隠売捌仕候二付御吟味願	明治13年6月	1880	原告人二上村谷内平助等4人		罫紙綴	24.0 × 16.0	3	
73	天照皇大神宮遙拝所(神明宮)書上	明治13年12月	1880	二上村惣代 大菅庄三郎		罫紙	24.0 × 32.0	1	・二上村1073番地字屋敷代 ・由緒慶長元丙申年3月3日開基仕、伊勢国渡会郡山田松垣二見太夫受持ニテ從來相勤家守二上村谷内忠次郎ヨリ祭礼等祭礼5月16日、9月16日氏子御座無 参考No.44伊勢御師松垣二見太夫神納状
74	東藤平蔵村地内所有地売買約定証	明治15年2月7日	1882	高岡木町・大橋十右衛門、代人・大菅庄三郎	東藤平蔵村大浦次郎平、小栗庄左衛門	罫紙	23.5 × 35.0	1	
75	二上村山林原野地価帳之表につき答申	明治17年2月6日	1884	大菅庄三郎	富山県令 国重正文	一紙	24.0 × 34.5	1	
76	氷雪発売致度二付願	明治19年4月24日	1886	二上村 1030 番地・大菅庄三郎(戸長 佐久間盛武副申)	富山県令 国重正文	罫紙	24.0 × 35.5	1	・氷雪大凡高サ2間処、6間、4間 ・字中尾120番地 ・6月30日免許証下渡(衛第441号) (2)氷雪発売御届 明治19年7月5日
77	氷雪貯蔵所御検査願	明治19年9月27日	1886	二上村 1030 番地・大菅庄三郎	富山県知事 国重正文	一紙	24.3 × 35.0	1	・字中尾120番地 (2)同文 明治19年9月30日 10月5日射水郡役所受付印
78	氷雪貯蔵所御検査願	明治19年9月27日	1886	二上村1610番地・門井忠次	富山県知事 国重正文	一紙	24.0 × 36.5	1	・字四ヶ開112番地
79	家屋証明願	明治21年7月	1888	大菅伝平親戚・大菅庄三郎・大菅庄平	守山町他11ヶ村戸長 間片利兵衛	罫紙	24.0 × 34.5	1	・二上村字屋敷代1032番地 ・大菅伝平死亡につき長男浅次郎へ譲渡 (2)家屋見取図(28坪5合) (3)委任状
80	暖湯営業願	明治(年不詳)		二上村北林次右衛門	石川県令 千坂高雅	罫紙	24.0 × 34.0	1	